

技術検定合格証明書 書換申請書

技術検定合格証明書の書換えを受けたいので、関係書類を添付して申請します。

申請日		令和	年	月	日
中部地方整備局長		殿			
ふりがな					
氏名					
本籍(都道府県名のみ)	(※外国籍の方は、国名を記載してください。)				
住 所	(〒 ー)				
電話番号	(※日中、連絡のとれる番号を記載してください。携帯可)				
生年月日	年	月	日		
検定種目・区分	(級)	(種目)	(種別)	(区分)	
合格証明書の交付年月日	年	月	日	(※不明の場合は記載不要)	
合格証明書番号	(※不明の場合は記載不要)				
● 氏名の変更	(※戸籍上の氏名の変更時以外で旧氏(旧姓)に関する記載変更のみの場合は、「再交付申請」になります。)				
ふりがな					
新氏名					
ふりがな					
旧氏名					
● その他	(※申請理由を記載してください。)				

- 【注意事項】
- 本人以外(会社等)の申請は受理できません。
 - 戸籍上の氏名の変更に伴う申請以外は受理できません。旧氏(旧姓)または通称併記に関する記載変更のみの場合、再交付申請となります。
 - 前回交付された証明書を返納する必要があります。証明書を滅失した場合は、再交付申請を同時に行う必要があります。
 - 簡易書留送料として切手490円を同封してください。(再交付申請を同時に行う場合は必要ありません。)
 - 本人及び住所確認書類として、以下のいずれかの書類の添付が必要です。添付のないもの、その他の証明書は受理できません。再交付申請を同時に行う場合は併せて一部提出してください。
 - ① 運転免許証のコピー (表面及び裏面。有効期限内のものに限る。)
 - ② 監理技術者資格者証のコピー (表面及び裏面。有効期限内のものに限る。)
 - ③ 住民票の写し (提出日時時点で、市町村の発行から6ヶ月以内の原本またはそのコピー。)
※個人番号(マイナンバー)はマスキング(黒塗り)して提出ください。
 - ④ マイナンバーカードのコピー(表面のみ。有効期限内のものに限る。)
 - ⑤ 在留カードのコピー (表面及び裏面。有効期限内のものに限る。)
 - 本人確認書類に記載の住所以外への送付はできません。本人の住所以外が記載されたものは受理できません。
 - 氏名の変更を確認する書類として、戸籍の全部事項証明書(戸籍謄本)または個人事項証明書(戸籍抄本)の添付が必要です。証明書は提出日時時点で市区町村による発行から6ヶ月以内の証明書原本に限りです。(コピーは不可。)
 - 氏(姓)の変更に伴う書換え申請と同時に旧氏(旧姓)または通称併記を希望される場合は、旧氏(旧姓)または通称が併記された以下の書類のいずれかを提出してください。
 - ①住民票の写し(コピー可)、②マイナンバーカード(表面)のコピー、③運転免許証(表面及び裏面)のコピー
 - 合格証明書の交付者に係る個人情報、証明書の交付に関する事務のほか、公共工事の発注者における建設業者の資格審査等に使用することがあります。
- ※ 令和6年4月1日以降に交付される合格証明書については、本籍が記載されません。
本籍の記載がある合格証明書をお持ちの方で、本籍の記載がない合格証明書の交付を希望される場合は「記入例」の欄外の説明をご覧ください。(必須の手続きではありません。)

記入例

技術検定合格証明書 書換申請書

技術検定合格証明書の書換えを受けたいので、関係書類を添付して申請します。

中部地方整備局長

殿

申請日

令和 7 年 4 月 1 日

ふりがな

氏名

すずき いちろう (さとう)

鈴木 一郎 (佐藤)

本籍	東京都	(※外国籍の方は、国名を記載してください。)
住所	(〒 460-8514) 愛知県名古屋市中三の丸2-5-1	
電話番号	090-0000-0000	(※日中、連絡のとれる番号を記載してください。携帯可)
生年月日	昭和 50 年 10 月 10 日	

検定種目・区分	(級) 2級	(種目) 建築施工管理	(種別) (仕上げ)	(区分) 技士
合格証明書の交付年月日	平成 30 年 3 月 10 日	(※不明の場合は記載不要)		
合格証明書番号	123456789	(※不明の場合は記載不要)		

● 氏名の変更	(※戸籍上の氏名の変更時以外で旧氏(旧姓)に関する記載変更のみの場合は、「再交付申請」になります。)		
ふりがな	すずき いちろう		
新氏名	鈴木 一郎		
ふりがな	さとう いちろう		
旧氏名	佐藤 一郎		

● その他	(※申請理由を記載してください。)		

氏名

合格者氏名（変更後の氏名）を本人確認書類の表記のとおり記入してください。原則として証明書は本人確認書類の表記どおりに発行されます。氏（姓）の変更に伴う書換え申請と同時に旧氏（旧姓）または通称併記を希望される場合は、氏名の右横に括弧書きで旧氏（旧姓）または通称を記入し、旧氏（旧姓）または通称が併記された以下の書類のいずれかを提出してください。ただし、住民票に旧氏（旧姓）または通称の記載を行っていない場合は併記できません。
・住民票の写し（コピー可）
・マイナンバーカード（表面）のコピー
・運転免許証（表面及び裏面）のコピー

再交付申請を同時に行う場合、本籍から合格証明書番号までは記入を省略できます。

本籍

現在の本籍地の都道府県名を記入してください。外国籍の方はその国籍を記入してください。

住所

本人確認書類に記載の住所を記載してください。合格証明書の送付先となるため、必ず郵便番号も記入してください。本人確認書類に記載の住所以外へは送付できません。

電話番号

合格者本人と日中確実に連絡が取れる連絡先（携帯電話など）を記入してください。

検定種目・区分

種別：2級の建設機械・土木・建築（技士補を除く）のみ選択してください。
区分：第二次検定または実地試験合格者は技士、第一次検定合格者は技士補を選択してください。

交付年月日

合格証明書番号

前回交付された合格証明書の番号を記入してください。

新氏名

本人確認書類に記載の氏名と一致する必要があります。旧氏名から新氏名までの変更が複数回ある場合は、その経緯が確認できる戸籍謄本等（コピー不可）を全て提出する必要があります。

旧氏名

前回交付された合格証明書に記載された氏名を記入してください。

※ 令和6年4月1日以降に交付される合格証明書については、本籍が記載されません。
本籍の記載がある合格証明書をお持ちの方で、本籍の記載がない合格証明書の交付を希望する場合は、以下をご覧ください。（必須の手続きではありません。）
① 本籍を変更した場合：本紙で申請してください。「●その他」欄に「本籍の記載がない合格証明書を希望（本籍の変更あり）」と記載してください。本籍のみの変更の場合は戸籍謄本（抄本）はコピー可です。
② 本籍を変更していない場合：「再交付申請書」で申請してください。